

令和5年度 越前市武生第五中学校スクールプラン



学校教育目標 豊かな心とたくましい体をそなえ、自ら学ぶ生徒を育てる。

めざす教職員像

- ・子どもに対する愛情をもち、生徒の心に寄り添う教職員
- ・常に学び続ける向上心のある教職員
- ・生徒の良さや可能性を伸ばそうとする教職員

学校経営方針 学校と家庭・地域が一体となった、活気あふれる学校づくりに努める。

めざす生徒像

- ◆心豊かでたくましい生徒
- ◆主体的に学ぶ生徒
- ◆ふるさとを愛する生徒

- ・互いを認め、思いやりの心
- ・学習に対する意欲
- ・ふるさとへの誇りと愛着
- ・心身の健康と体力向上
- ・目的と相手を意識した伝える力
- ・感謝と奉仕の精神

地域の願い

- ・心豊かになる
- ・ふるさとを愛し地域に貢献する

【重点目標】

所属の喜びのある学校
～高め合う集団の育成～

- (1) 社会で通用する実践力の養成
- (2) 自治的な活動の場の充実
- (3) 学校文化の継承と発展

学ぶ喜びのある学校
～確かな学力の育成～

- (1) 基礎・基本の確実な習得と定着
- (2) 主体的・協働的な学びの充実
- (3) 探究的な学びの確立

安心して成長できる学校
～健やかな心身の育成～

- (1) 道徳教育の充実
- (2) 教育相談体制の充実
- (3) 家庭と連携した基本的生活習慣の確立

家庭・地域と連携・協働して生徒を育てる学校

- (1) 地域と協働する活動の充実
- (2) 学校の情報の積極的な発信
- (3) 地域の未来を考える活動の推進

【具体的な取組】

- あいさつをする、時間を守る、物を大切にするなど、基本的な生活習慣を定着し、社会で通用する実践力を育成する。
- 生徒が主体的に考え、協働する自治的な活動の場を充実させる。
- 縦割り活動を推進し、学校文化を継承・発展できるようにする。また、上級生にその自覚をもたせることで責任感や自己有用感の向上につなげる。

- 「わかった」「できた」という達成感や満足感が得られ、次の学びにつながる意欲を継続できる授業づくりを推進する。
- つけたい力を明確にし、適切な課題を設定する。生徒が相互に協働し主体的に解決できる授業を展開する。
- ICTを効果的に活用し、個に応じた指導方法を確立する。
- 積極的な授業研究を推進し、探究的な学びを共有できる授業を実践する。

- 「考え、議論する道徳」の授業を推進し、ウェルビーイングの実現を意識させる。
- 教育相談体制を充実させ、支援を必要とする生徒一人ひとりにチームとして対応する。
- 健康な体と心の育成を推進する。
- 保護者と連携して、メディア利用について考える機会をもち、自主的に適正な利用について考え、運用させる。

- すいか栽培やサギ草栽培など体験学習を通して、命を育てる取り組みを実践し、持続可能な社会の実現に向けて考えさせる。
- 地域の活性化につながる活動を生徒が主体的に企画・実践し、活動の成果を生徒自身が実感できる機会を設ける。
- ホームページの更新や学年だよりなど各種お便りを適宜発行することで学校行事や生徒の様子を発信し、開かれた学校を推進する。

【数値目標】

- ◆「生徒の心得」を守ることができたと答える生徒…95%
- ◆生徒会活動や学校行事に協力して取り組み、自分の役割を果たすことができたと答える生徒…95%
- ◆みんなで何かをするのは楽しいと答える生徒…95%

- ◆授業がよくわかったと答える生徒…90%
- ◆自分の考えを自主的に発表することができた生徒…90%
- ◆自分で課題を見つけ、探究的に授業を進められたと答える生徒…90%

- ◆周りの人に悩み事や気がかりなことを相談することができる生徒…90%
- ◆健康や体力向上について関心を持って生活できる生徒…90%
- ◆五中メディアルールを守ったと答える生徒…90%

- ◆地域のためにできることを考え、主体的に行動することができたと答える生徒…90%
- ◆ホームページやお便りで学校の様子がよくわかったと答える保護者…95%

【業務改善の具体的な取り組み】 ○タイムマネジメントの推進 ○教職員の業務の明確化と外部人材活用、外部業務委託の推進 ○PTAや地域の理解を得るための取り組み